

## 適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
りんご	アブラムシ類 キンモンホソガ ギンモンハモグリガ	1000～2000倍	200～700ℓ /10a	収穫3日前まで (ただし、露地栽培については 発芽期から開花期を除く)	2回以内	散布	2回以内
なし	アブラムシ類	1000倍					
	カメムシ類 チュウゴクナシキジラミ						
もも	アブラムシ類 モモハモグリガ	1000～2000倍					
	カメムシ類	1000倍					
ネクタリン	アブラムシ類 モモハモグリガ	1000～2000倍		収穫14日前まで (ただし、露地栽培については 発芽期から開花期を除く)			
	カメムシ類	1000倍					
ぶどう	アザミウマ類	1000～2000倍		収穫21日前まで (ただし、露地栽培については 発芽期から開花期を除く)			
	フタテンヒメヨコバイ	1000倍					
かき	アザミウマ類	1000～2000倍		収穫7日前まで (ただし、露地栽培については 発芽期から開花期を除く)	3回以内		
	カメムシ類	1000倍					
うめ すもも	アブラムシ類	2000倍	収穫21日前まで (ただし、露地栽培については 発芽期から開花期を除く)	2回以内	2回以内		

## 適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
くり	アブラムシ類	1000倍	200～700ℓ /10a	収穫7日前まで (ただし、露地栽培については 発芽期から開花期を除く)	3回以内	散布	3回以内
マンゴー	アザミウマ類	2000倍		収穫14日前まで	2回以内		2回以内
稲 (箱育苗)	イネドロオイムシ イネミズゾウムシ ツマグロヨコバイ ウンカ類	100倍	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5ℓ) 1箱当り0.5ℓ	移植2日前～移植当日	1回	灌注	3回以内 (移植時までの処理は 1回以内、本田での 散布は2回以内)
ばれいしょ	アブラムシ類	1000～3000倍	100～300ℓ /10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	3回以内 (植付時の土壌混和は 1回以内、植付後の 処理は2回以内)
		16倍	3.2ℓ/10a			無人航空機 による散布	
きゅうり (施設栽培)	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類	2000倍	100～300ℓ /10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内 (育苗期の株元散布お よび定植時の土壌混 和は合計1回以内、 散布および常温煙霧 は合計3回以内)
すいか	アブラムシ類 アザミウマ類			収穫3日前まで (ただし、露地栽培に ついては着果後)			4回以内 (定植時の土壌混和は 1回以内、散布は 3回以内)

## 適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数	
メロン	アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類	2000倍	100～300ℓ /10a	収穫3日前まで (ただし、露地栽培については 着果後)	3回以内	散布	4回以内 (育苗期の株元散布 および定植時の 土壌混和は合計1回以 内、散布は3回以内)	
にがうり (施設栽培)	アザミウマ類						2回以内 (定植時の土壌混和は 1回以内)	
トマト	アブラムシ類 コナジラミ類						3回以内 (育苗期の株元散布お よび定植時の土壌混 和は合計1回以内、 散布は2回以内)	
なす	アブラムシ類 アザミウマ類 コナジラミ類				収穫前日まで		2回以内	3回以内 (育苗期の株元散布お よび定植時の土壌混 和は合計1回以内、散 布および常温煙霧は 合計2回以内)
ピーマン (施設栽培)	アザミウマ類 アブラムシ類							3回以内 (育苗期の株元散布お よび定植時の土壌混 和は合計1回以内、散 布は2回以内)

## 適用害虫と使用方法

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
てんさい	テンサイトビハムシ アブラムシ類	60倍	ペーパーポット 1冊当り1ℓ (3ℓ/m <sup>2</sup> )	定植時	1回	灌注	3回以内 (種子への処理または 灌注は1回以内、 散布は2回以内)
茶	チャノキイロアザミウマ	1000～2000倍	200～400ℓ /10a	摘採7日前まで		散布	1回
	チャノミドリヒメヨコバイ	1000倍					
	チャノホソガ	2000倍	100～180ℓ /10a	収穫10日前まで			
たばこ	アブラムシ類				2回以内 (植付時の土壌混和は 1回以内、散布は 1回以内)		

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
湛水直播水稻	ツマグロヨコバイ ウンカ類	種もみ3kg当り150～ 200g(200g/10aまで)	は種前	1回	過酸化カルシウム剤 との同時湿粉衣	3回以内 (は種時までの処理は1回以内、 本田での散布は2回以内)
	イネミズゾウムシ	種もみ3kg当り 200g(200g/10aまで)				
小麦	ヤギシロトビムシ	種子重量の0.15%			種子粉衣	3回以内 (種子粉衣は1回以内、 散布は2回以内)

## 適用害虫と使用方法

### ■常温煙霧

作物名	適用場所	適用害虫名	使用量	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
きゅうり	温室、ガラス室、ビニールハウス等密閉できる場所	アブラムシ類	100g /10a	5ℓ/10a	収穫前日まで	3回以内	常温煙霧	4回以内 (育苗期の株元散布および定植時の土壌混和は合計1回以内、散布および常温煙霧は合計3回以内)
なす						2回以内		3回以内 (育苗期の株元散布および定植時の土壌混和は合計1回以内、散布および常温煙霧は合計2回以内)
ぶどう		アザミウマ類	200g/10a	9ℓ/10a	収穫21日前まで			2回以内